

平成 28 年 5 月 24 日  
観 光 庁

## 日本初、全世界を対象とした 東北デスティネーション・キャンペーンを実施

～グローバルメディアの活用やメディア等 500 人以上招請など集中的なプロモーションを実施～

- 本年 3 月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたい日本へ-」において示された「東北の観光復興」を強力に推進するため、日本では初となる全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーン（※）としてグローバルメディアによる情報発信や海外メディア・旅行会社の大規模招請等の東北のプロモーションを実施します。

※デスティネーション・キャンペーン…一つの地域に集中した大規模な観光宣伝キャンペーン

### <事業の背景>

東日本大震災の発生から 5 年が経過したが、東北の観光は、全国的なインバウンド急増の流れから大きく遅れています。全国における外国人延べ宿泊者数が震災前の平成 22 年比で 235.1%まで伸びているのに対し、東北 6 県においては 101.0%とようやく震災前の水準を回復したところであり、福島については、いまだに 50.5%に留まっています。

こうした中で、平成 28 年を「東北観光復興元年」として、東北 6 県の外国人宿泊者数を 2020 年に 150 万人泊（2015 年の 3 倍）とすることを目標に、東北の観光復興に向けた取組を大幅に強化することとなりました。

このため、本年 3 月 30 日にとりまとめられた「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたい日本へ-」の中でも「東北の観光復興」が掲げられており、それに基づき、今般、日本初となる全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーンとして、東北プロモーションを実施します。

### <東北デスティネーション・キャンペーン概要>

アジア、北米、欧州、豪州を中心とした全世界を対象に、東北観光復興を強力に推進するため、東北運輸局、東北観光推進機構、東北の地方自治体、観光関係者と密接な連携の下、観光庁・日本政府観光局（JNTO）において次の施策を実施します。

#### 1. 東北の知名度向上（5 月から順次実施）

##### ・グローバルメディアによる情報発信

観光地としての東北の知名度を向上させるため、CNN 等のグローバルメディアや欧米・アジア等において影響力のある著名人を活用し、東北ならではの魅力の発信を行います。

- ① CNN を活用した伊勢志摩サミット開催時期に合わせた情報発信（CM やインターネット等で映像を放送）
- ② 欧米豪の著名人を活用した情報発信（TV メディアやインターネット等で映像を放送）
- ③ アジアの著名人を活用した情報発信（東北において有名タレントの PV 制作、インターネットでの放送等）

### ・東北のブランディング(知名度調査・東北特設サイト開設等)

東北に詳しいアドバイザーを登用し、東北ならではの自然、温泉、祭、文化、食等の資源を、外国人目線で発掘し磨き上げ、東北のブランドの確立と発信を行います。

- ① 東北の観光地としての知名度等調査の実施
- ② ①を踏まえ、外国人目線での東北特設サイトの開設・情報発信等

## 2. 海外メディア・旅行会社の招請等 (6月から順次実施)

### ・各国・地域の旅行会社、メディア等の招請による情報発信及びツアー造成促進

東北におけるイベントや祭り開催時のほか、東北で初開催となる「東アジア商談会」等に各国・地域から500名を超えるメディアや旅行会社関係者を招請し、大々的な情報発信やツアー造成を促進します。

## 3. 東北への送客促進 (8月から順次実施)

### ・共同キャンペーンによる航空路線の新規就航支援

航空会社等との共同広告を実施することで、東北への新規路線就航等を支援し、東北への送客増を促進します。

### ・オンライン旅行会社等と連携した送客促進

東北への効果的な送客増と、東北ブランドの浸透を目的として、オンライン旅行会社等と連携して、東北ツアーの情報発信と販売促進を実施します。

別紙1. 東北デスティネーション・キャンペーンの実施



#### 【問い合わせ先】

観光庁国際観光課

山田 (内線 27-402) 村田 (内線 27-528)

畑野 (内線 27-407) 菊池 (内線 27-516)

TEL 03-5253-8111 (代表)

03-5253-8324 (直通) FAX 03-5253-1563